NIPPON PARKING DEVELOPMENT

User Manual

ユーザーマニュアル

TEAM SMART RECORDER
TSR-T3

本製品のデザイン及び仕様は、改良のため、予告なしに変更することがあります。

2015年5月22日版

◎ 本製品をご使用になる前に

お客様の安全と製品を正しくご使用になるため、取扱説明書を十分に理解した上でご使用ください。

本製品及び取扱説明書は機能性を高める為、製品リリース後のファームウェアのアップデートによって、継続的に機能を追加、更新、変更されることがあります。

本製品はKCC規格（A級）として電磁波適合登録を受けた機器になります。家庭以外の場所で使用することを目的としていますので、ご注意ください。

◎ 製品案内

本製品は自動車の走行映像を記録するための補助録画装置です。

本製品は使用される環境によって映像や音声が収録されないことがあります。
あくまでも走行映像を確認するための参考として、ご活用ください。

◎ メモリフォーマット

- ドライブレコーダーに入れてあるSDカードはフォーマット時、ドライブレコーダーから直接フォーマットして下さい。
- PCからフォーマットを行う場合、録画映像保存の安定性の為必ず割当単位の大きさを32KBに指定後フォーマットして下さい。

Window7 > MY Computer - 移動式Disk - フォーマット -割当単位大きさを32KB選択
Window XP> コントロールパンネル - 管理度具 - Computer管理 - Disk管理 -移動式Disk - フォーマット -File system用 FAT32
-割当単位大きさ32K選択

製品の特長及びご注意

ページ目次

1 製品の特徴 ---------- 04

2 安全上のご注意 ---------- 05~07

3 製品使用上のご注意 ---------- 07~08

製品の特徴

カメラセンサー、レンズ: カメラセンサー2Megapixel Resolution
（1600HX1200V）カメラレンズ 6GLASS 適用

視野角度: フロントカメラ120° / 室内カメラ120°

解像度 :
- フロント 1280 x 720 (720p) / 800 x 480 (WVGA) / 640 x 480 (VGA) , 30fps
- リア 640 x 480 (VGA) , 15fps

録画方式: 連続録画機能
- 常時録画: 1分サイズの録画ファイルを連続作成
- イベント(衝撃)録画 : 衝撃発生10秒前、衝撃発生後10秒録画
- 手動録画 : ボタンを押す時点から最大50秒録画
- 駐車モード(モーション録画) :変動発生10秒前、発生後10秒録画

バックアップ電源内蔵(Battery)
- 電源が切れても最後の録画データを安全に保存

イベント録画
-3軸センサー内蔵、外部衝撃による録画ファイルを別途に保存、イベント録画は衝撃発生10秒前、衝撃発生後10秒を録画します。

マイクロフォン内蔵
-映像録画と同時にコントロール可能な音声データも録音可能

洗練されたデザイン
-洗練された卵型のﾃﾞｻﾞｲﾝとLEDにより車内を幻想的な空間に演出

専用ビューアープレイヤー
- **パソコンに簡単にインストール、便利な機能が沢山あります。**

動作状態表示LED装着
--製品の動作状態を表示するLED内蔵

点灯式セキュリティLED 装着
- セキュリティLED の装着によって警告、盗難防止及びインテリア効果

RTC(REAL TIME CLOCK)内蔵
- 日付及び時間単位の録画ファイルを作成

スピーカー内蔵
- スピーカー内蔵で、機器の作動状態を音声で案内

自由に方向変更可能なサポート台を使用
- 車両に取り付けた後、自由に撮影方向の調整が可能

音声案内機能
- 動作状態及びエラー内容を音声で案内します。

運行レポート機能
-エンジン始動/停止時間・始動回数・GPS受信時距離などの運行状況のレポートがCSV形式で保存出来ます。

駐車録画モード
-モーション感知録画機能付、動きを感知して録画します。
-またモーションに合わせてLEDが点滅します。

ワンタッチフォーマット機能
-フォルダー内側にあるボタンを長押しするとMicroSDカードがフォーマット（初期化）されます。

安全上のご注意

本製品の取扱説明書は製品のより便利な利用と安全運転に役立つことを目的に作成しております。
製品をご使用になる前に取扱説明書を十分にご理解していただいた上で、ご使用ください。

安全運転のため、取扱説明書を必ずお読みください。
運転者と使用者の財産上の損害を防止するために、必ずお守りください。

製品保証と責任の範囲

取扱説明書の記載事項に反して使用し、発生した全ての問題点について、当社は一切の責任を負いかねます。

□　取扱説明書の事項に反した使用により発生した怪我などの偶発的な事故または本製品への不適切な使用と操作による、その他の損害について当社は責任を持ちません。

□　本製品の録画保存方法は、MicroSDカードによる保存方式の電子製品であるため、品質消耗期限があり、ご使用される方の持続的な管理と注意が必要です。

□　本製品は車両の衝撃または事件、事故時に録画/保存された映像を活用するための製品です。 しかしすべての映像を録画/保存することは保障できません。 なお、本製品は、車両の安全運転のための製品であり、事故発生時の全ての責任は当事者（使用者）にありますので、製品の趣旨をよく理解した上でご使用ください。
（駐車モード中のトラブル発生時、使用環境や周辺の状況等により、センサーが感知しない場合は自動録画されないがあります。）

□　車両側のバッテリー放電状況についての補償は致しません。

警告事項

□　製品の取り付け位置を変更するとカメラの角度が変更されることがありますので、製品取り付け後、カメラの角度を調整したうえで、録画された映像をご確認ください。　誤った位置に取り付けた場合、正常に録画が行われないことがあります。

□　録画時に妨げにならないよう、カーフィルムの色を濃くしないでください。
カーフィルムの着色状況によって映像のホワイトバランスが変わります。

警告事項

□ 綺麗な画質を確保するため、フロントガラスを常にきれいにしてください。

□ 雨の日も視界良好な状態で録画するため、ワイパーの拭き取り内での装着を行ってください。

□ 本製品はカメラで走行映像を記録する装置として、トンネルに入る時、被写体の光と陰影の対比、逆光の強い昼間、光のない夜などには映像の画質低下を招くことがあります。

□ 大事故の衝撃によって製品本体が破損されたり、電源が落ちた場合、事故当時の映像が録画されないことがあります。

□ ドライブレコーダーのレンズに汚れ（指紋）がある時、録画映像に影響を与える恐れがありますので、レンズを常にきれいにしてください。

ご注意

□ 製品使用時の推奨温度は-10℃～60℃です。夏と冬にはトラブルが発生する恐れがありますので、推奨温度を維持してください。

□ −10℃以下又は60℃以上の温度での製品の使用は誤動作の発生又は製品故障の原因となります。製品を使用していないときでも保管温度に気を付けてください。

□ 高温多湿の場所では使用しないでください。雨や飲み物などで濡れて、故障が発生した場合は、弊社では責任を負いかねます。

□ 製品のボタンに過度に力を加えるような操作は避けてください。製品故障の原因となります。

□ 化学物質、洗剤やベンジン・アルコールなどで製品を拭かないでください。また拭く場合は柔らかい布で軽く拭いてください。

□ 製品を分解したり、落下するなどの衝撃は避けてください。破損及び故障の原因となります。

ご注意

□ 運行中の製品操作はおやめください。 車両運転中の操作は事故の原因となります。

□ 製品は必ず運転者の視野の妨げにならない場所に取り付けてください。事故の原因となります。

□ 当社製品以外の装置、周辺機器については互換の責任を負いかねます。
これによる製品故障はユーザーご自身の責任となります。

□ 製品及びケーブルなどに異物が入らないように保管・管理してください。
異物が入った場合、誤動作の発生又は動作しない恐れがあります。

□ 製品の調子が悪いと疑われる場合、作動に何らかの不具合がある場合、直ちにカスタマー窓口（ 0120-596-332 ）に連絡してください。そのまま使用を継続する場合、症状がさらに悪化し、正常にアフターサービスを受けられなくなる場合があります。

□ 製品を長時間連続で使用した場合や振動の激しい悪路等で使用する場合には、製品の取り付け状態やカメラの角度をよく確認してください。

製品使用上のご注意

本製品を使用する場合、次の注意事項を十分にご理解した上ご使用になりますと、不注意による製品の故障を避けることができます。
次の事項をよくお読みください。

注意事項

□ 製品を初めて使用する場合、先に、必ず5分ほど撮影し、映像が完全に保存されるかを確認してください。
映像を正常に録画するためにはメモリー及び製品の不具合、設定の間違いを確認する必要があります。

□ Micro SDカードにその他のファイルを保存しないでください。
誤動作の原因となり、録画が出来なくなったり、録画容量に影響を与える恐れがあります。

注意事項

□ 製品の電源が完全に落ちる前にMicro SDカードを引き抜くことはおやめください。
車の始動終了後、LEDが消灯する前にMicro SDカードを引き抜きますと最後の録画ファイルが保存されません。

□ Micro SD カードの特性として、録画エラー防止と安全性向上のために Micro SDカードを定期的にフォーマット（初期化）することをお願いします。 フォーマットの目安としてTLCタイプ2週間～4週間に1度、MLCタイプ4週間から8週間の頻度でフォーマット（初期化）行ってください。

□ Micro SDカードは書き込み・読み取りの寿命がありますので、長時間使用する場合、録画記録エラーが発生することあります。この場合、頻繁にエラーが出るようでしたら新しい Micro SDカードの購入をお勧めします。寿命切れの Micro SDカードを引き続き使用することにより発生したデータエラーは当社では責任を負いかねます。
上書き目安はSDHC MicroSD TLCタイプで1000回・MLCタイプで2000回程度ですがブランドによってばらつきはあります。

□ Micro SDカードは正規品をご使用になるようお願いします。
当社推奨のMicro SD カード以外の Micro SD カードを使用する事により発生された問題については、当社では責任を負いかねます。非正規品の Micro SDカードを使用する場合、機能の低下又は録画映像の画質不良などの不具合が発生することがあります。

□ 夏の時期にはなるべく涼しい場所に駐車してください。直射日光が本製品に直接あたる場所に長時間駐車する場合、本製品から電源コードを取り外してください。温度の上昇によって、ドライブレコーダーが正常に作動しづらくなる恐れがあります。
製品内部の温度が80℃を超えると、自動的に電源を切る回路保護機能が設けられているため、ドライブレコーダーの電源が切断されることがあります。

□ 駐車録画のため、常時電源ケーブルを接続した場合、車のバッテリーが放電されます。
老朽車両や長時間連続駐車する車両内ではバッテリーの機能が低下される可能性が高くなります。
駐車録画のため、常時電源ケーブルを接続した場合、設定によってはバッテリーが完全に放電される可能性があります。
本製品は車両バッテリーの放電を防止するため、駐車時間設定機能と低電圧防止回路を使用し、車のバッテリーの完全放電事故を防ぎます。詳細設定については専用ビューワを確認下さい。

□ Micro SD カードは消耗品であるため、定期的に点検し、管理してください。
- Micro SDカードの**無償交換保証期間は購入後6ヶ月です。**6ヶ月以上の Micro SD カードについては当社では責任を負いかねます。
- Micro SD カードは定期的にフォーマット（初期化）することを推奨いたします。

その他

-端末機に Micro SD カードを押し込む際は差し込む向きを確認してから挿入してください。

-端末機から Micro SD カードを引き抜く場合、スプリングの弾力により、Micro SDカードを弾き出すことがあるため、ご注意ください。

-端末機の動作中 Micro SDカードを引き抜かないでください。 Micro SDカードの認識に不具合を招く恐れがあり、 Micro SDカードの不具合が発生することがあるため、注意してください。

-ファームウェアアップデート進行中 Micro SD カードを引き抜いたり、外部電源を解除して電源が切れる場合、端末機の故障を招くことがあるので、注意してください。

-固定基台を取り付ける場合、付着面にある異物や油分などを除去しないまま取り付けますと、粘着効果が得られず付着位置から落下することがありますので、取り付ける際は付着面の異物や油分などを除去して取付ください。

-固定基台の両面テープを何度も繰り返して使用すると接着力が弱くなり、端末機が付着場所から離れやすくなるため、一度使用した両面テープは使用しないでください。

-製品取扱説明書を十分にお読みになったうえで、設置及び製品のご使用を行ってください。 製品の接続間違いは端末機の不具合の原因となります。

-夏の時期に太陽光や高温環境に長時間放置しますと、端末機が正常に動作しないことがあります。

事故発生時の対応

-ご注意ください。-
-このドライブレコーダーはエンジンを切っても駐車モードで録画を行っております。駐車モード時もGセンサーは反応してイベント録画も行われています。 事故後、レッカー移動等でエンジンを切り駐車モードになりレッカー移動時にGセンサーが働き事故データーが上書きされたケースもあります。
-事故や保存しておきたい画像が録画された場合、ドライブレコーダー側の配線をカプラーから外して電源を遮断するかSDカードを抜いて下さい。
-本機を停止させず、そのままにしておいた場合、録画データーが上書きされ無くなる事が有りますので、事故や保存しておきたい録画データーが有る場合はカプラーを外すか、SDカードを抜いて下さい。

製品各部の説明

ページ目次

1 製品構成について ---------- 11

2 製品機能の説明 ---------- 12-14

3 製品の設定方法 ---------- 15

4 常時電源の接続 ---------- 16

4 VIDEO端子及びGPS案内 ---------- 17

製品の構成品

製品の構成品内容は製品の性能と品質向上のため、予告なしに変更することがあります。

構成品（基本+オプション）

スマート　レコーダー本体

リアカメラ
（オプション）

取付基台

Micro SDカード

常時電源3線ケーブル

GPSアンテナ
（オプション）

固定クリップ(2個)

製品機能の説明

前面外観

1 撮影レンズ	車両の前方を撮影します。
2 SECURITY LED	作動確認及び駐車モード中は状態に応じて点滅してセキュリティー効果のあるLEDになります。
3 Micro SD スロットル	映像を保存できるMicro SDカード
4 電源ケーブル	専用電源ケーブル端子(12V~24V)
5 R-CAM	リアカメラ映像入力端子
6 GPS	GPSアンテナ連結端子
7 V-OUT	映像外部出力端子
8 ボタン	ミュート/SDフォーマットボタン。 短押:音声録音ON/OFF 長押:SDカードフォーマット(初期化)
9 動作LED	動作を表示するLED。 左からRED/RED/GREENの光が点灯
10 マイク	音声を録音するマイク.
11 スピーカー	音声を出力するスピーカー

製品機能の説明

リアIRカメラ

取付基台

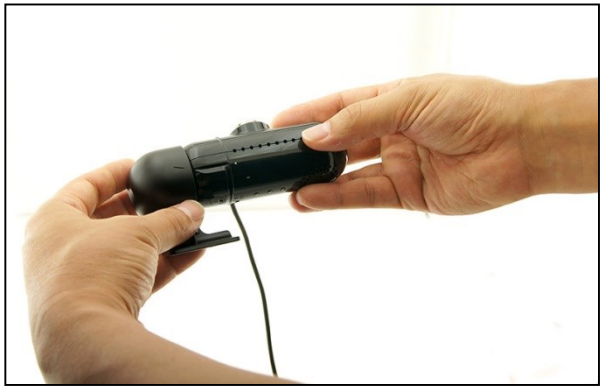
GPSアンテナ

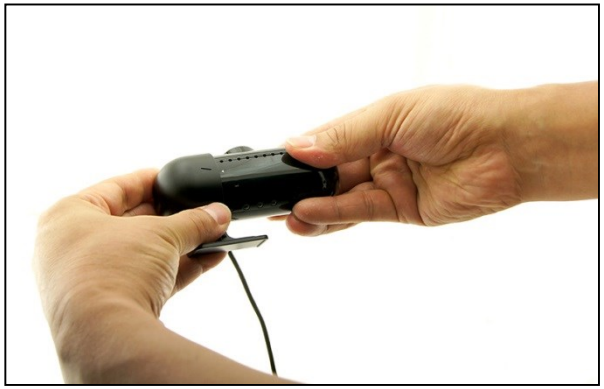
1	撮影レンズ	室内及びリア映像を撮影するレンズ部
2	赤外線センサー	暗くなると赤外線領域の光（赤外線）を受光し電気信号に変えるセンサー
3	固定台	車両に貼り、角度調整が出来る専用取付台
4	専用ケーブル	ケーブルを本体カメラ入力端子に接続。
5	本体固定面	フロントガラス接着面
6	本体連結部	スマートレコーダー本体を連結させる部分
7	GPSアンテナ	GPS受信部　ダッシュボードやガラスに固定
8	GPSケーブル	GPSを本体に連結するケーブル。

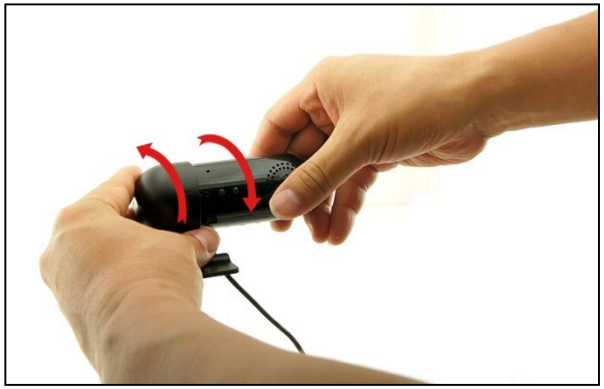
製品機能の説明

取付基台の連結

本体と取付台が連結された状態







1 取付基台にある矢印を本体の矢印と位置を合わせてスライドさせます。

2 取付基台と本体がしっかり連結されるように最後までスライドさせます。
最後まで押し込むと連結部からカチッと音が鳴ります。

3 本体と取付基台の固定が終わったら、最適な
撮影角度になるまで回します。
回すと、クリクリッと音が出て回ります。

製品設置方法

1 Micro SDを本体に挿入します。

Micro SDカードを本体に挿入します。
製品を使用する前に、必ずMicro SD
カードを挿入してからご使用ください。

2 製品を取付基台と連結させます。

本体と取付基台しっかり接続して使
用してください。
取付基台の接着面が正しく接続して
いない場合、使用中に本体が落ちる
ことがあります。

3 外部GPSアンテナ/室内カメラケーブルを本体に接続します。

外部GPSアンテナと室内カメラケーブル
を
本体に接続します。
室内カメラは撮影したい場所に固定し、
GPSはフロントガラス部及びダッシュ
ボード
取り付けます。

4 取付基台のケーブルフックを利用してケーブルを整理します。

取付基台にはケーブルフックが付い
ていて本体に設置したケーブルを整
理することができます

5 本体を車両前方窓ガラスに付着します。

同梱された両面テープを使用しフロントガラ
ス上部にしっかりと固定します。
なるべく中央上部20%以内に貼る様にして
ください。またワイパーの拭き取り内での装
着が最適です。
テープは粘着力が非常に高く、一度固定す
ると、取外しが容易ではありません。
初めて付けるときに慎重に付けてください。

6 GPSアンテナを取り付けます。

GPSは前方窓ガラスかダッシュボードに貼っ
てください。
テープ部分が窓に向かって付ければ正常に
付着したものです。
フロントAピラーなど他の場所に付けると測位
されず位置情報を受信することができません。

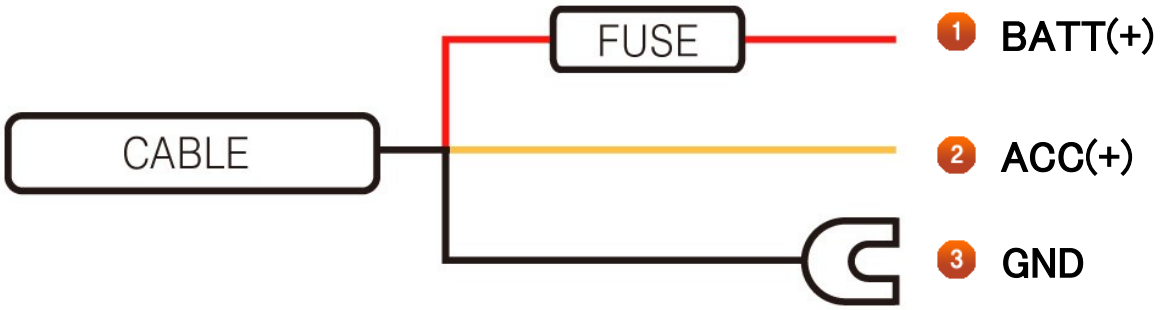
7 室内カメラを撮影したい場所に固定します。

リアカメラを車両後方窓ガラスに付着して、
ケーブルは屋根と窓ガラス間の溝の中に押
し込んで線が見えないようにします。
もし、ケーブルの接続に問題がある場合、
専門設置者を利用してください。

8 すべての設置が完了したら、車のエンジンをオンにすると、ドライブレコーダーが動作します。

エンジンを始動させるとドライブレコーダー
が起動して自動的に撮影を開始します。
設置が完了したら、正常に録画されている
か確認を行ってから使用してください。
撮影角度が間違っている場合、映像を確
認して撮影角度を調整してください。

電源の接続



1 赤い 配線BATT(+)

電源ケーブルの赤い配線をヒューズボックスまたはオーディオの常時電源に接続します。
(例: ハザードランプ、室内灯、尾灯など)

2 黄色い配線 ACC(+)

電源ケーブルの黄色い配線をヒューズボックスまたはオーディオのACC電源に接続します。
例 :キーを回した際に電源が入る端子 （ACC・シガーソケット、オーディオ ）

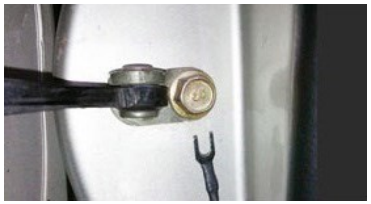
3 黒い配線

電源ケーブルの黒い配線をアースの取れる箇所に接続します。

※ 配線のカラーは変更することがあります。

カーステレオやラジオなどの裏側から電源が取れます。

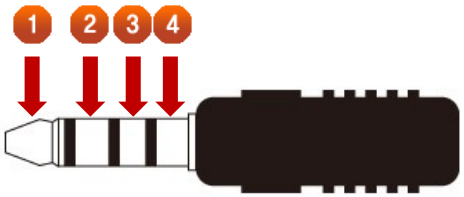
付属のヒューズ取出し電源を使ってヒューズBOXから電源取り出しができます。



ボディーアースは車両のナットなどから取る事ができます。

VIDEO 端子及び GPS 案内

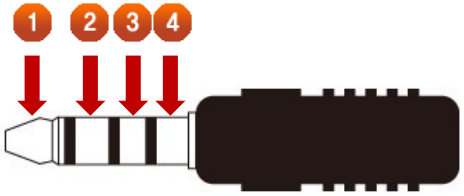
V-IN Plug



VIDEO IN Plug φ2.5 端子のご案内です。

1	5V
2	NC
3	Video in
4	GND

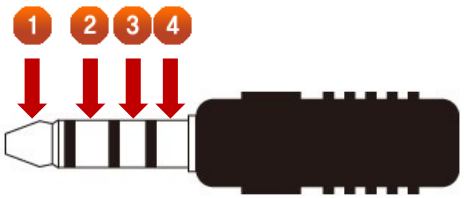
GPS Plug



GPS Plug φ2.5 端子のご案内です。

1	5V
2	TX
3	RX
4	GND

V-OUT Plug



VIDEO OUT Plug φ2.5 端子のご案内です。

1	NC
2	NC
3	Video out
4	GND

製品の使用

ページ目次

1 起動 ---------- 19

2 常時録画 ---------- 20

3 イベント録画 ---------- 21

4 駐車録画モード ---------- 22~23

5 LED表示/音声 ---------- 24

起動

ドライブレコーダーの起動

車両の電源を入れる、或いはエンジンを始動するとドライブレコーダーが起動されます。
起動後、室内側LED右側が緑色に点灯すると録画が始まります。
通電起動されると音声ボイスで“正しいシートベルトの着用をお願いします。録画を開始します。”と音声案内され録画を開始します。

録画案内

常時録画とは

常時録画は車のエンジンが始動されると自動的に録画されます。
常時録画は1分間のファイルで作成され20分毎のフォルダーに保存されます。 ホルダー名は「NORMAL」
常時録画のパーテーション領域が一杯になると古いファイルから新しいファイルに上書きされます。

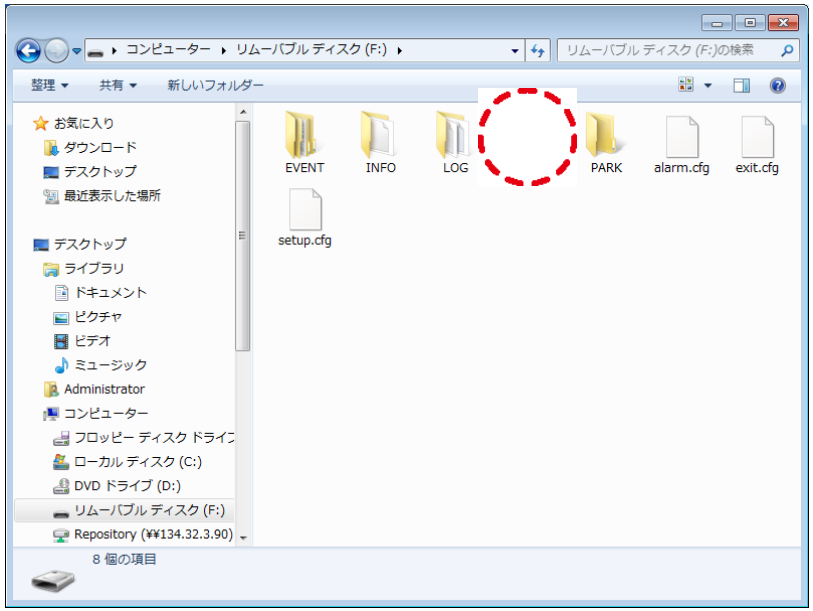
イベント録画とは

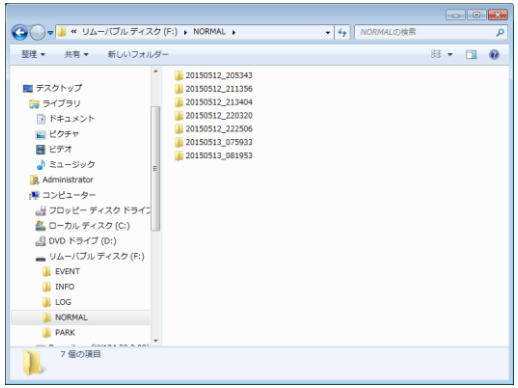
イベント録画とは走行中や停止中に様々な原因によって車輌が衝撃を受けるとドライブレコーダーの加速センサーが感知して
感知前10秒間・感知後10秒間の録画ﾌｧｲﾙを「イベント録画」フォルダに保存する機能です。
常時録画フォルダー「NORMAL」と別々に「EVENT」フォルダーに保存されますので上書きされデーターが消滅するリスクが少なくなります。

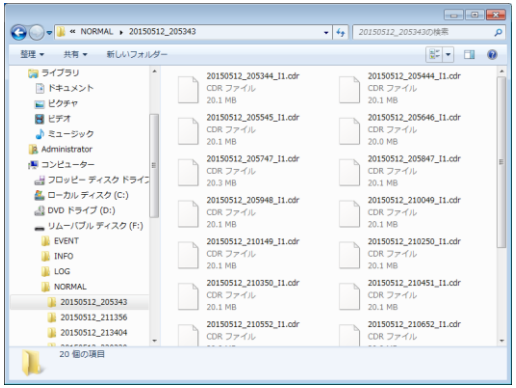
駐車録画とは

車両が停車しエンジンが切れている状態の時に駐車録画モードに移行します。
録画の状態は「常時録画」・「モーション録画」の二つのパターンで選択できます。
「常時録画」 ： 通常走行中の録画と同様に常に映像を録画しています。
「モーション録画」 ： 継続して映像を録画していないが、車両に衝撃が加わったり、あるいはモーションセンサーが反応した時間のみ録画します。
但し駐車録画中はバッテリー保護の為、タイマー選択による録画時間の指定と電圧降下による電源遮断させる機能が働きます。
録画されたファイルは「PARK]ホルダーに保存されます。

常時録画フォルダー案内







1 常時録画フォルダーの内容

- Micro SD カードに作成された“常時録画”フォルダーは録画時間順で日付・時間単位のフォルダーを作成し、作成されたフォルダーの中に期日・時間単位のファイルが作成されます。

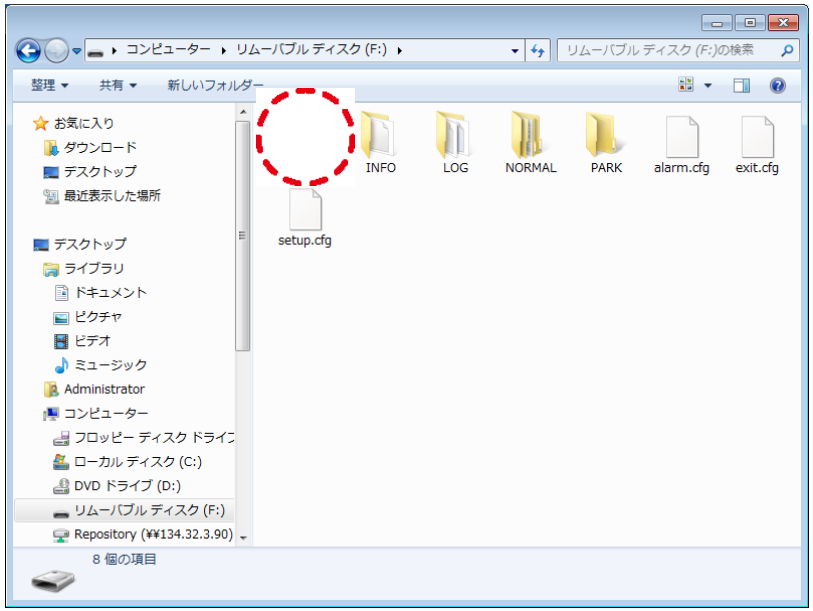
-常時録画ファイルは撮影開始時点を基準として
“REC_2012_07_12_12_32_56.CDR”のファイルを作成し、それぞれ
“年_月_日_時_分_秒”を表示します。

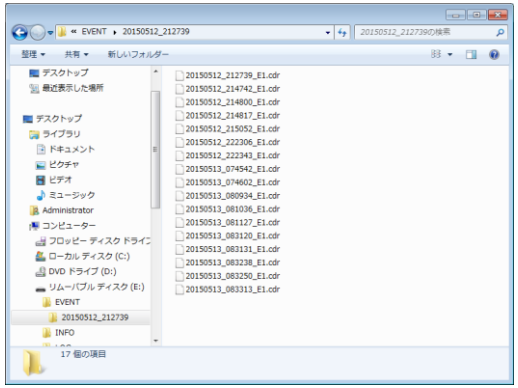
- 常時録画ファイルは1分を単位に作成されます。

- 同じ“日付/時間”の一つのフォルダーに作成されるファイルの数はメモリの容量によって異なります。Micro SDカードの容量を超える場合、最も先に作成されたファイル及びフォルダーから順番に削除し、新しい日付/時間のフォルダー及び録画ファイルを作成します。

※このドライブレコーダーの録画ファイル形式は「cdr」になります。
情報保護を目的に拡張子をcdrにしておりますので
専用Viwer以外での動画確認が出来ません。

イベント録画の案内





1 イベント録画の開始

-設定されたイベント感知レベルによって反応します。
-衝撃発生時、案内音が一回短く鳴り、録画LED（緑）が10秒間点滅し自動的にイベント録画に転換します。

-映像が“イベント”フォルダーに保存されます。

-イベント録画が始まると、開始10秒前から開始後10秒までの20秒間の録画ファイルを作成します。

-通常録画中にイベント録画が発生した場合、通常録画ファイル（1分間）はイベント録画に転換された分短くなります。

2 イベント録画フォルダーの内容

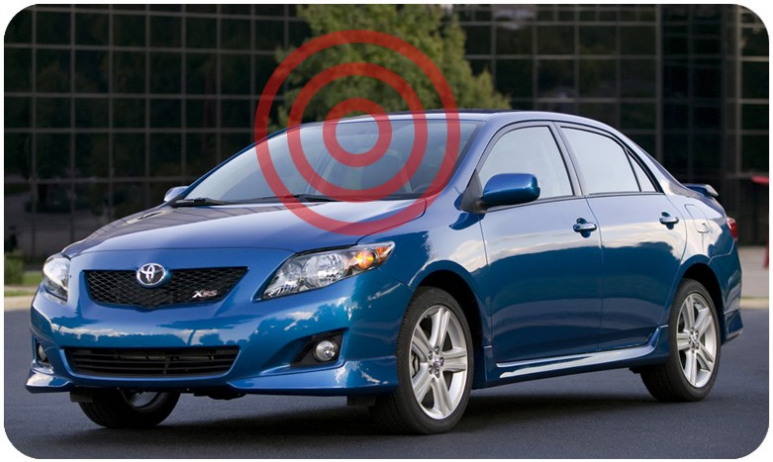
-Micro SD カードに作成された“イベント録画”フォルダーは録画時間順で日付/時間単位のファイルを作成します。

-イベント録画ファイルは撮影開始時点を基準に“REC_2012_07_12_12_32_56.CDR”のファイルを作成し、それぞれ“年_月_日_時_分_秒”を表示します。

-“イベント録画”フォルダーに作成されるファイルの数はメモリの容量によって異なります。
“イベント録画”フォルダーにさらに録画ファイルが作成できない場合、最も先に作成されたファイルから順番に削除し、新しい録画ファイルを作成します。

※このドライブレコーダーの録画ファイル形式は「cdr」になります。
情報保護を目的に拡張子をcdrにしておりますので専用Viwer以外での動画確認が出来ません。

駐車モードの案内



1 駐車録画モードの開始

駐車モードはエンジンを切り、駐車した状態の時に移行する撮影モードになります。主にセキュリティー面での効果を考えたモードで2種類の録画モードが選択できます。

① 駐車モード「常時録画」
通常走行中の録画と同様に常に映像を録画しています。
1分毎にファイルを形成して「PARK」フォルダーに保存します。

② 駐車モード「モーション録画」
車両に衝撃が加わったり、あるいはモーションセンサーが反応した時のみ録画します。 1ファイル最大30秒間のモーションを録画し「PARK」フォルダーに保存します。
動きが感知された時点から最大30秒間録画し、連続の動きがある場合、30秒サイズ単位の録画ファイルを連続作成します。

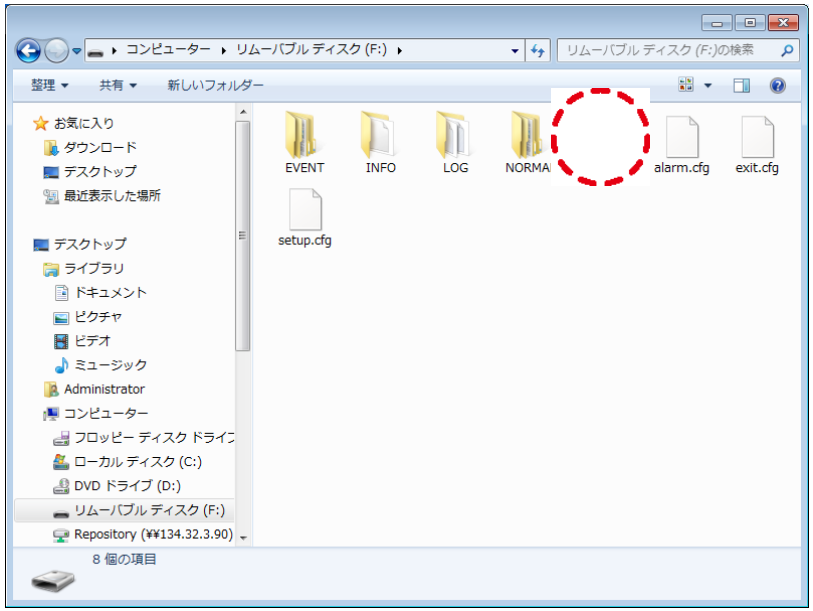
バッテリー保護機能について
但し駐車録画中はバッテリー保護の為、タイマー選択による録画時間の指定と電圧降下による電源遮断させる機能が働きます。
録画されたファイルは「PARK]ホルダーに保存されます。

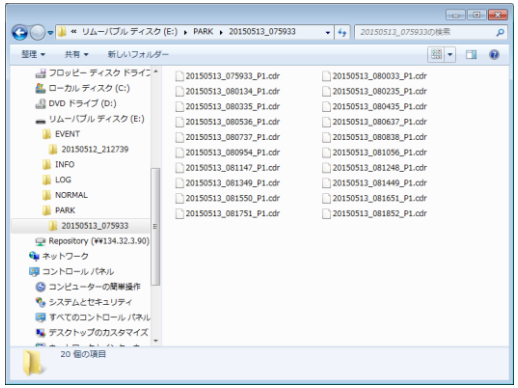
駐車モードの定義は常時電源とACC電源が接続され、ACC電源がOFFになると約10秒後に駐車録画モードを開始します。

駐車モードに移行するとフロントレンズ側に有るLEDが早く点滅してセキュリティー効果をアピールします。

ACC電源が感知されると10秒後に通常時の常時録画モードに転換します。
（自動車の始動を開始した場合及び電源ポジションがACCになる場合）

駐車録画フォルダ





2 駐車録画フォルダ内容

-Micro SD カードに作成された“駐車録画”フォルダーは録画時間順に
日付/時間単位のフォルダーを作成し、作成されたフォルダーの中に
日付/時間単位のファイルを作成します。

-駐車録画ファイルは撮影開始時点を基準に
“REC_2012_07_12_12_32_56.CDR”ファイルを作成し、それぞれ
“年_月_日_時_分_秒”を表示します。

-駐車録画ファイルはそれぞれ1分サイズ単位で作成されます。

-同じ“日付/時間”の一つのフォルダーに作成されるファイルの数はメモリの容量によって
異なります。Micro SDカードの容量を超える場合、最も先に作成されたファイル及びフォルダーから順番に削除し、新しい日付・時間のフォルダー及び録画ファイルを作成します。

※このドライブレコーダーの録画ファイル形式は「cdr」になります。
情報保護を目的に拡張子をcdrにしておりますので専用Viwer以外での動画確認が出来ません。

LED表示/音声案内

状態	LED①	LED②	LED③	LED④	音声案内
起動中	赤点灯	赤点灯	グリーン点灯	ブルー点灯	正しいシートベルトの着用をお願いします。録画を開始します。
録音中	フロントカメラ異常時赤点灯	室内カメラ無の場合は赤点灯	グリーン点灯	ブルー点灯	MUTEボタン早押しで音声録音開始・音声録音中止ボイス
常時録画中	フロントカメラ異常時赤点灯	室内カメラ無の場合は赤点灯	グリーン点灯	ブルー点灯	
イベント録画中	フロントカメラ異常時赤点灯	室内カメラ無の場合は赤点灯	グリーン点滅	ブルー点灯	
Gセンサー反応時	フロントカメラ異常時赤点灯	室内カメラ無の場合は赤点灯	グリーン点滅	ブルー点灯	センサー反応時、ビープ音
駐車モード（常時）	赤点灯	赤点灯	グリーン点灯	ブルー点灯	周辺の安全確認をお願いします。セキュリティーモードを開始します。
駐車モード（モーション）	赤点灯	赤点灯	グリーン点滅	ブルー点滅	周辺の安全確認をお願いします。セキュリティーモードを開始します。
SDカード無	赤点灯	赤点灯	無灯	無灯	メモリーカードを確認してください。
フォーマット	無灯後⇒点灯	無灯⇒点灯	無灯⇒点灯	無灯⇒点灯	開始時⇒メモリーカードをフォーマットします。完了後⇒フォーマットが完了しました。周辺の安全確認をおねがいします。

PC Viewer

ページ目次

1 PC Viewerの案内 ---------- 26~29

2 PC Viewerの実行 ---------- 30~34

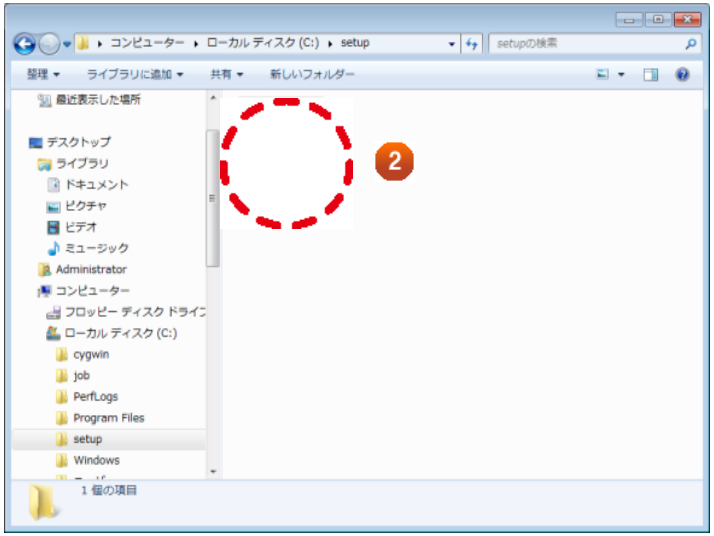
3 PC Viewerの環境設定---------- 35~37

PC Viewerの案内

プログラムの設定

1 プラグラムの位置

CDメニュあるにPCビューア設置プログラムがあります。



2 プログラム設置

ダウンロードした設置ファイルを
ダブルクリックしてプログラムを設置します。

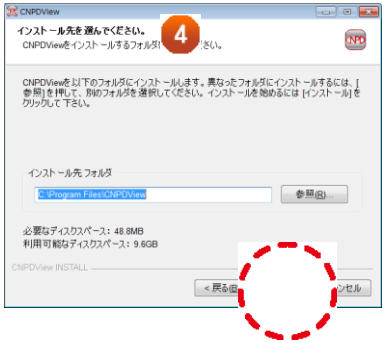
3 CNPD設置ウィザード開始

設置プログラムが開始すると次のような画面が開きます。
次へボタンをクリックすると引き続き進行されます。

PCビューアー案内

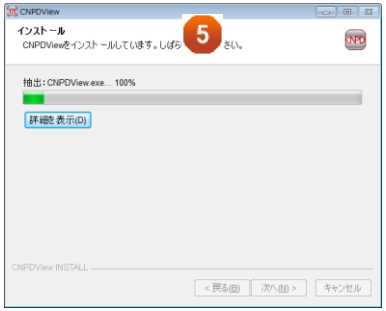
4 設置フォルダ選択

設置フォルダを選択し、
設置ボタンをクリックします。



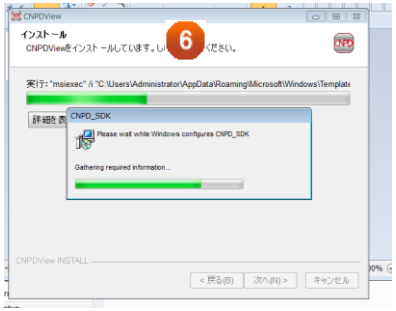
5 CNPD設置

設置状態が見えます。



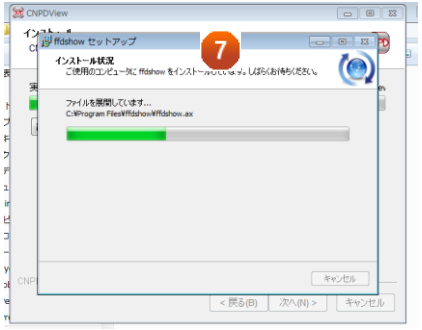
6 CNPDパッチ

必須構成を設置します。



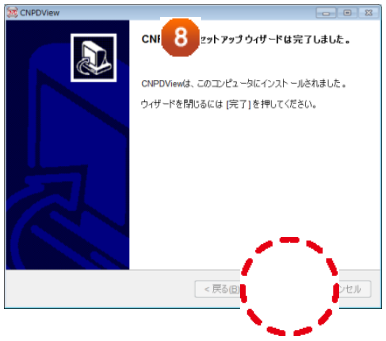
7 CNPDコーデック設置

動画を再生するための
コーデックを設置します。



8 設置完了

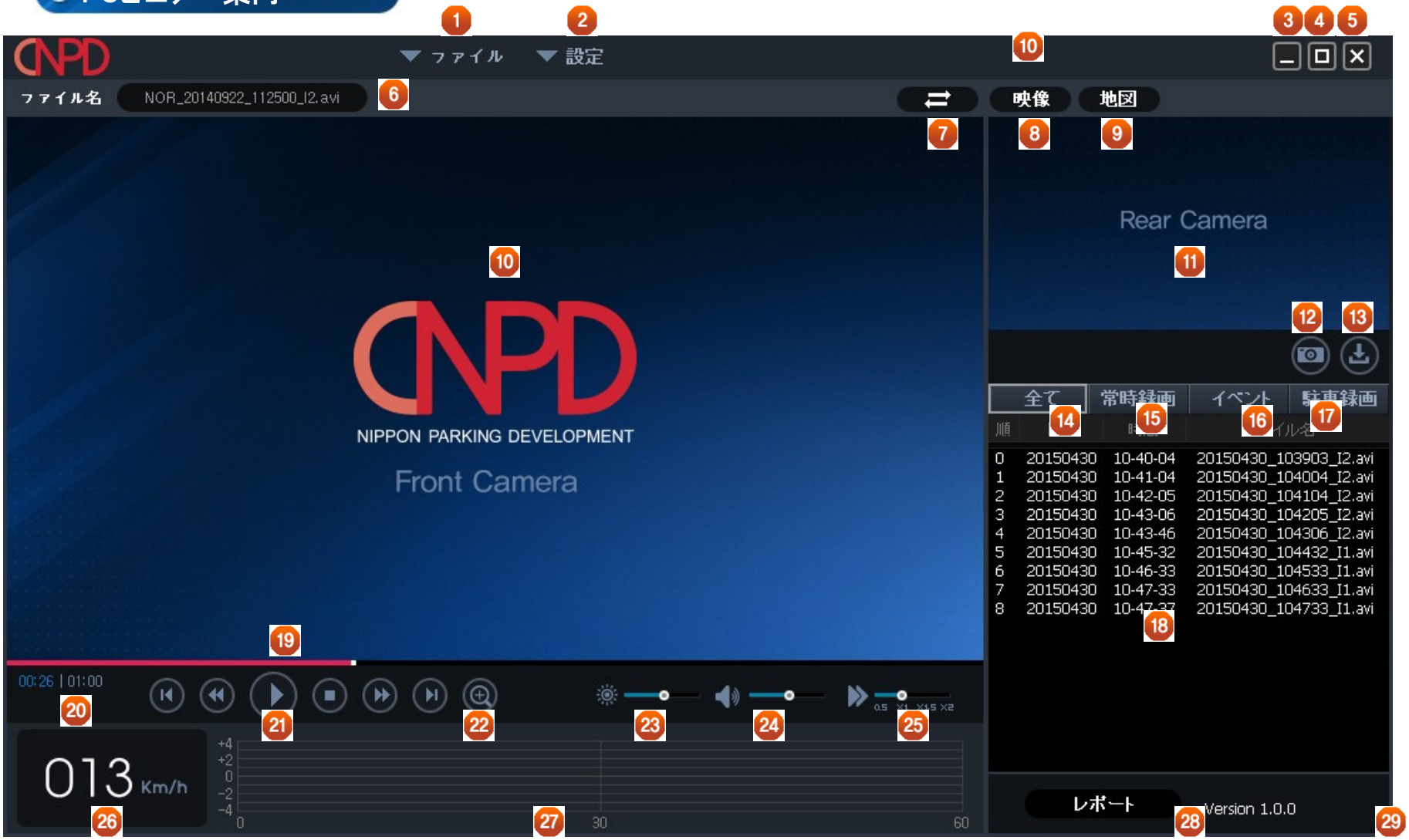
設置が完了すると、[完了]
ボタンをクリックします。



9 デスクトップアイコン確認

設置が完了すると図のように
アイコンがデスクトップに表示
されます。
アイコンをダブルクリックすると、
PCビューアを使用することができ
す。

PCビュアー案内


1
2
3
4
5
ファイル
設定
10
ファイル名
NOR_20140922_112500_I2.avi
6
7
映像
8
地図
9
Rear Camera
11
10
NIPPON PARKING DEVELOPMENT
Front Camera
12
13
全て
常時録画
イベント
駐車録画
14
15
16
17
順
0 20150430 10-40-04 20150430_103903_I2.avi
1 20150430 10-41-04 20150430_104004_I2.avi
2 20150430 10-42-05 20150430_104104_I2.avi
3 20150430 10-43-06 20150430_104205_I2.avi
4 20150430 10-43-46 20150430_104306_I2.avi
5 20150430 10-45-32 20150430_104432_I1.avi
6 20150430 10-46-33 20150430_104533_I1.avi
7 20150430 10-47-33 20150430_104633_I1.avi
8 20150430 10-47-37 20150430_104733_I1.avi
18
19
00:26 | 01:00
20
21
22
23
24
25
0.5 X1 X1.5 X2
013 Km/h
26
+4
+2
0
-2
-4
0
30
60
27
レポート
Version 1.0.0
28
29

PCビューアの案内

1. ファイル読み込み	映像ファイルを読み込みます。
2. 環境設定	映像撮影環境を設定します。
3. 画面非表示	PCビューアプログラムを非表示します.
4. 全体画面	全体画面に映像を拡大します。
5. 閉じる	PCビューアを終了します。
6. 映像ファイル名	再生中の映像ファイル名が表示されます。
7. 前/後方変換	前方映像と後方映像の再生位置を画面に切替表示されます。
8. 映像ボタン	後方映像窓に映像が出ます。
9. 地図ボタン	後方映像窓に地図が出ます。
10. 前方映像窓	前方映像が再生される窓です。
11. 後方映像窓	後方映像が再生されるウィンドウです。 地図を選択すると、地図が表示されます。
12.画面キャプチャ	再生中の映像をキャプチャしてJPG画像として保存します。
13. ダウンロード	再生中の映像をダウンロードして保存します。
14.全リストを表示	映像全体のリストを示します。

15. 常時録画	常時録画リストのみ表示されます。
16. イベント録画	イベント録画リストのみ表示されます。
17. 駐車録画リスト	駐車録画リストのみ表示されます。
18. 映像リスト	映像リストが順番に表示されます。
19.再生スライド	映像再生時のタイムスライドです。
20. 再生時間	映像再生時の時間を表示します。
21. 映像調節ボタン	以前映像/1秒前/再生(一時停止)/停止 1秒以降/次の画像/などのボタンがあります。 映像再生を調節する時に使用します。
22.映像拡大	映像を拡大して見られます。
23. 明るさ調節	映像の明るさを調節できます。
24. 音声調節	映像の音を調節できます。
25. 再生速度	再生速度を調整できます。 0.5/1倍速/2倍速/4倍速があります。
26. 車両速度	車両が移動した時の車速を表示します。
27. Gセンサー	車両が移動する時の衝撃量をグラフで表示します。
28. レポート表示	走行映像の全体的なデータのレポートです。
29.バージョン情報	PCビューアのバージョン情報です。

PCビューアの実行

1 PCビューアの実行

デスクトップのPCビューアーのプログラムを実行します.

2 映像の読み込み

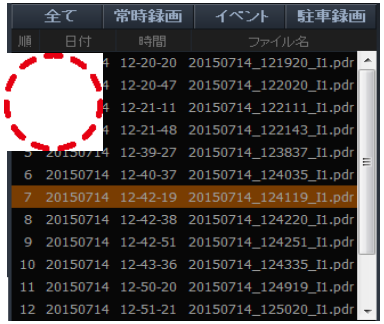
映像ビューアプログラムから映像読み込みボタンをクリックします。

3 ドライブを選択する

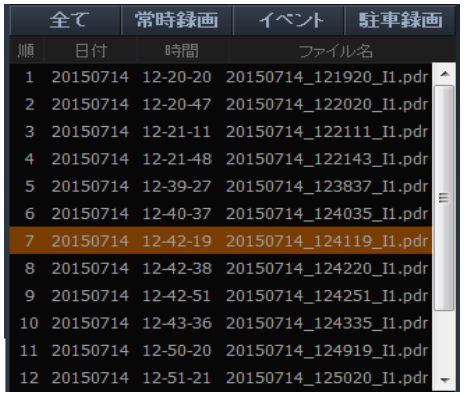
映像が含まれているMicro SDカードを選択し、[OK]をクリックします。

4 映像を再生する

リスト内のファイル名をダブルクリックするか、あるいは再生ボタンをクリックすると、映像が再生されます。



PCビューアの実行



5 録画フォルダの表示

全体リスト/常時録画/イベント録画/駐車録画などのフォルダを選択し
映像を再生できます。上部の各タブをクリックすると、再生リストが
変わって表示されます。
再生リストには日付/時間/ファイル名などの情報が表示されます。

6 全体画面表示

映像ビューアプログラムから右上にある全体画面ボタンをクリックすると、
フロントカメラの映像がモニター画面全体に再生されます。

7 前方/後方の映像を交換する

前方カメラ映像とリアカメラの映像を交換して見ることができます。
リアカメラ映像と地図画像を変換して表示することもできます。
映像ボタンを押すと映像が表示し、地図ボタンを押すと地図が表示されます。

8 映像の明るさ調整

映像の明るさを調節きます。明るさアイコンの横のスライドバーを
ドラッグすると、画面の明るさを調整できます。

9 音量調節

録音された音声の大きさを調節できます。スライドバーをドラッグして
音量の大きさを調節できます。

10 倍速調節

映像の再生速度を調節できます。スライドバーをドラッグして再生
速度を調整します。 0.5倍速/1倍速/2倍速/4倍速があります。

PCビュアーの実行

11 映像調整

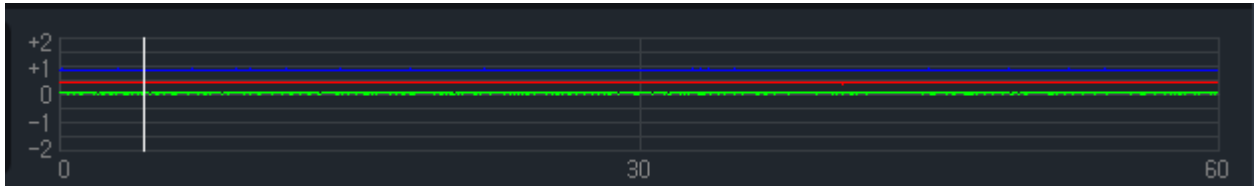
映像再生を調節するときに使用します。
以前映像/1秒前/再生(一時停止)/一時停止/1秒以降/次の映像などの
ボタンで構成されています。

12 映像拡大

映像の一部を拡大し見る時使用します。
拡大ボタンを押すと拡大窓が開きPCのマウスが位置した領域を
拡大示します。拡大窓閉じるボタンをクリックすると拡大画面が閉じます。

12 車両の速度情報表示

車両が走行中の速度を表示します。
速度はKm/ hで表示されます。



13 Gセンサーのグラフ表示

Gセンサーのグラフ表示機能とはドライブレコーダーに内蔵されている3軸センサーで車両に衝撃を受けるとセンサーが感知し車両の衝撃の強さをX.Y.Z軸別にグラフで表示します。 これによりどの方向からの衝撃を受けたのか解る様になります。

PCビュアーの実行

レポート

14 レポート表示

車輌の運行レポートを月別で表示します。
またCSV形式で保存や印刷も出来ます。
レポートの表示内容は下記参照ください。

日付		始動時間	最終停車時間	総走行時間	始動回数	総走行距離	Gセンサー	CSシュミレーション
2015/07/01	水	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/02	木	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/03	金	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/04	土	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/05	日	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/06	月	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/07	火	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/08	水	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/09	木	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/10	金	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/11	土	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/12	日	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/13	月	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/14	火	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/15	水	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/16	木	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/17	金	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/18	土	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/19	日	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/20	月	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/21	火	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/22	水	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/23	木	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/24	金	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/25	土	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/26	日	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/27	月	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/28	火	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/29	水	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/30	木	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
2015/07/31	金	00:00	00:00	00:00	0	0m	0	0
				00:00	0	0m	0	0

	ステータス	駐車場代	ガソリン代	保険費用	車両代	合計	削減効果(率)	削減効果(額)
現行	リース							
ﾌﾟﾗﾝ①	カーシェア通常A				0	0		
ﾌﾟﾗﾝ②	平日固定							
ﾌﾟﾗﾝ③	マンスリー							

・始動時間
日付最初のエンジン始動時刻を表示

・最終停車時間
日付最終のエンジン停止時刻を表示
日付変更時エンジン始動していた場合
当日の最終エンジン停止時間が反映されます。

・総走行時間
走行時間はエンジンONの時からOFFまでの合算時間です。

・始動回数
始動回数は 00時00分を基準で00時00分から23時59分までの始動回数をその日の始動回数に反映します。

・総走行距離
走行距離はGPS受信時の距離のみ合算します。GPS受信されない状態での距離は 合算されません

・Gセンサー
当日中のGセンサー合算回数を表示します。

・CSシュミレーション

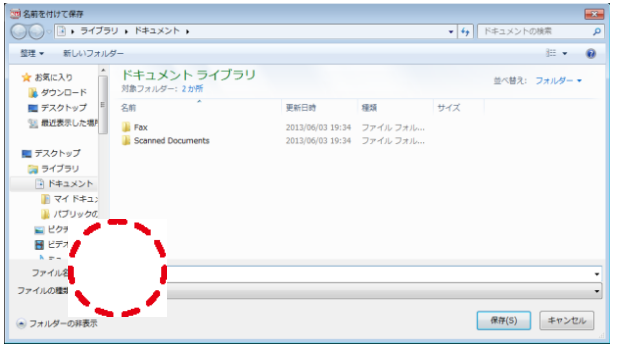
PCビュアー実行

15 プログラムVersion案内

プログラムのバージョンを確認することができます。
プログラムをファームウェア更新すると、バージョン情報が変更されます。

16 画面キャプチャ

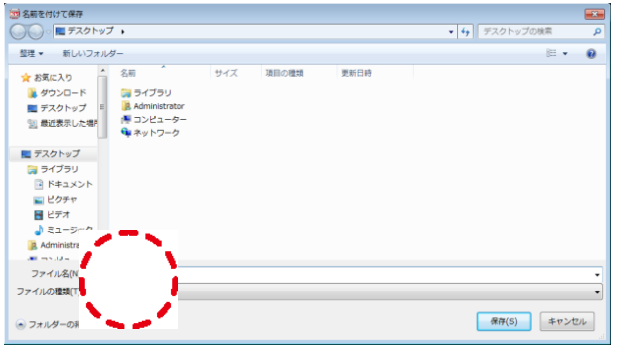
再生中の映像を画像として
キャプチャしJPGファイルに保存します。
フロント映像、リア映像を別々にJPG
画像として保存します。



17 映像ダウンロード

再生中の映像をaviファイルに
保存することができます。

再生中の動画が、別にPCに
保存して使用しようとするとき
便利な機能です。



PCビュアー環境設定

設定
2015-07-22 16:38:31
時間設定
1 フロント解像度
VGA WVGA HD
2 音声録音
音量
ON OFF 1 2 3
音声案内
音量
ON OFF 1 2 3
3 イベント
感知音
イベント録画
ON OFF ON OFF
4 駐車録画時間
OFF 1時間 8時間 12時間
5 駐車録画モード
常時録画 モーション録画
6 メモリカード設定
A B C
常時 イベント 駐車 (%)
A 75,05,20
B 60,20,20
C 50,30,20
7
8 バッテリ保護電圧
11.5 23.5
11.7 23.7
11.9 23.9
12.1 24.1
12.3 24.3
SD Cardフォーマットの周期通知
9 OFF 30日 60日 90日 120日
SDカードのフォーマット
フォーマット
10
11 衝撃感知感度
走行
駐車
左右 − 4 + 左右 − 6 +
前後 − 5 + 前後 − 6 +
上下 − 5 + 上下 − 6 +
12 駐車中のモーション感知感度
フロント − 3 + 室内 − 3 +
出荷時設定
設定を保存
キャンセル
13
14
15

PCビュアー環境設定

1 フロント映像の解像度

撮影映像の解像度を選択することができます
HD/ WVGA/VGAの中から選択することができます。
HD映像は綺麗に録画出来ますが消費容量が大きくなります。
WVGA/VGA映像は、録画消費容量が減少しますが、画質は
HD映像に比べて低下します。

2 音声録音 / 音量調節

音声録音の選択が出来ます。
また、録音レベルの選択が出来ます。

2 音声案内

案内音ボリューム調整が出来ます。
音声案内のON/OFFができます。

3 イベント

イベント音のON/OFFが出来ます。
イベント録画のON/OFFが出来ます。

4 駐車録画時間

駐車録画モード時の録画時間を設定することができます。
OFF/1時間/8時間/12時間などから選択することができます。

5 駐車録画モード

駐車中の録画モードを選択することができます。
モーション検出/衝撃検知の中から選択することができます。

6 保存パーティション設定

SDカードの保存パーティションを設定することができます。
A/ B/ Cタイプの中から選択することができます。

7 時間設定

時間の設定ボタンを押すとPCの時間が自動的に設定されます.

8 常時電源の電圧調整

常時電源接続時の電圧調整が可能です。

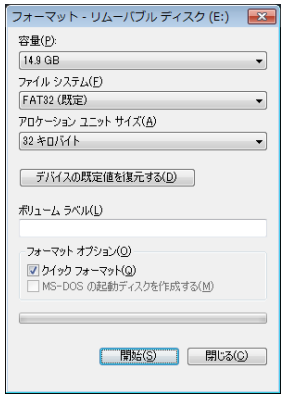
- 11.7V, 11.9V, 12.1V, 23.7V, 23.9V, 24.1V の中で
  選択出来ます。
  基本は11.7V/23.7V 。

9 SDカードをフォーマット通知の設定

SDカードのフォーマット時期を設定し案内します。
OFF/30日/60日/90日/120日の中から選択することができます。

10 SDカードフォーマット

直接SDカードをフォーマットしようとするときに使用することができます。



PCビューアの環境設定

11 衝撃センサー感度設定

走行中の駐車中の衝撃センサーの感度を
設定することができます。
衝撃センサーは、X軸/ Y軸/ Z軸の感度を
設定することができます。

12 駐車中のモーションセンサーの感度設定

駐車中のモーションセンサーの感度を設定することが
できます。

13 初期化

ドライブレコーダーの設定を工場出荷時の設定状に
変更して保存します。

14 設定保存

変更した設定を保存してドライブレコーダー撮影時変
された設定値で撮影します。

15 キャンセル

変更した設定値を保存せずに、既存の設定状態に
戻ります。

製品仕様

ページ目次

1 製品規格 ---------- 39

2 故障自己診断 ---------- 40

製品規格

仕様 – チャンネル	HDドライブレコーダー / 2CH / 1CH
解像度	フロント1280 x 720 (720p) / 800 x 480 (WVGA)、リア640 x 480 (VGA) / 120°
フレームレート	フロントMAX30フレーム、リアMAX15フレーム
映像出力	撮影中映像外部出力
SDカード支援	SDHC 8GB ～ MAX 32GB / SDXC 64GB ～ MAX128GB ※SDXC対応仕様はｵﾌﾟｼｮﾝのﾌｧｰﾑｳｪｱ変換が必要
GPS	SMART GPS連結
録画種類	常時録画 / イベント録画 / 駐車録画
電源方式	車両用電源: DC 12[V] ~ 24[V] (Free voltage) / CUT OFF (12V 車両: 12.3V/12.1V/ 11.9V/ 11.7V/11.5V , 24V 車両: 24.3V/24.1V/ 23.9V / 23.7V/23.5V)
Gセンサー	3軸加速センサー
モションセンサー	駐車モード時、モーション感知
SD FORMAT	本体Micro SDカードフォーマットボタン(MUTEボタン)
セキュリティーLED	高輝度フロントLED適用 (セキュリティー機能)
再生方法	専用ビューアプログラム
低電圧防止回路適用	車両のバッテリが設定された電圧以下で一定時間以上持続時自動電源OFF(駐車モード時) /駐車録画モード中のOFFタイマー設定 ※Viwer上での設定になります。
補助電源	補助バッテリー適用(電源が切れた時映像の保存時間を確保用)
高温動作保護	ドライブレコーダー周囲温度が80度以上になると、自動的にパワーオフ機能(駐車モード時)

故障自己診断

- **Micro SDカードに映像録画が保存されていません。**

  Micro SDカードの読み取り認識を確認ください。
  Micro SDカードは一定寿命があり、長い間使用をすると正常に動作しないことがあります。
  弊社使用Micro SDカードは国産ブランドのTLCタイプを標準付属としております。
  定期的（月に1回程度）にSDカードを初期化してのご使用をお願します。

- **音声録音がされていません。.**

  音声録音がされていないように設定されているかどうか確認ください。
  音声録音が正常に設定されている場合はドライブレコーダーの上部にマイク穴が詰まっているかを確認ください。

- **電源が入りません。**

  製品パッケージにあるシガーソケット用電源コードを使っても電源が入らない場合、電源を製品から取り外してから再度接続して見てください。それでも電源が入らない場合、当社アフターサービスセンターにご連絡ください。

- **Micro SDカードにファイルコピーされません。**

  フォーマット化してから再度使ってください。フォーマット後にもカードの複写ができない場合、当社のカスタマーセンターにご連絡ください。

- **画面が暗く見えます。**

  フロントガラスのフィルムの着色によって画像が暗くなる可能性があります。この場合、ガラスフィルムの色の薄い部分にドライブレコーダーを取り付ける又はドライブレコーダーの明るさを調整してください。

- **リアカメラが表示されません。**

  リアカメラのケーブルがドライブレコーダー本体に正しく接続されているかを確認してください。なお、りあカメラのレンズを遮るものがないかをご確認ください。

- **自動車走行時の映像が揺れます。**

  ドライブレコーダークレドルがしっかり貼り付けているかを確認してください。固定されず、揺れがある場合、透明な両面テープを使用し、製品を固定してください。

- **録画した映像がぼやけています。**

  カメラレンズをきれいにしてください。車両のフロントガラスを常にきれいにしてください。

販売元

日本駐車場開発株式会社　東京都千代田区丸ノ内１丁目 5-1
新丸ノ内ビルディング
URL　http://www.n-p-d.co.jp/

製造元

株式会社 ジェットイノウエ

〒125-0063　東京都葛飾区白鳥3-14-18
TEL 03(3602)1121　FAX 03(3604)6218
URL：http://www.jet-inoue.co.jp/

●本製品のお問い合わせは物流センターカスタマー窓口
TEL 0120-596-332
受付時間：月～金(祝祭日除く) 9:00～16:30